



中野小学校



所在地	〒534-0027 都島区中野町 3-10-5		
電 話	06-6352-3258	F A X	06-6352-7381
H P	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e521031 ※「大阪市立中野小学校」で検索してください。		
校長名	牧野 美奈子	その他	標準服有り

本校は昭和2年に開校し、今年で98年目となります。校訓「正しく 明るく たくましく」のもと、教育目標を「知・徳・体 調和のとれた教育活動を推進する」とし、一人一人のよさや可能性を伸ばし、ともに生きる力を育む教育活動に取り組んでいます。基礎・基本の確実な習得、豊かな心の醸成、強くたくましい身体、これらの調和のとれた子どもを育てるため、教職員・保護者・地域の皆様とともに教育活動を進めています。

今年は、「人の役に立つ喜びを感じ、自ら行動する学校（児童集団）」をめざして、学級で、学級で、委員会活動で、児童会で発達段階に応じた役割を果たすことを目標にしています。たてわり班活動など異学年グループによる高学年のリーダー育成やリーダーを支えるフォロワーシップの育成にも力を入れています。また、地域の皆様には、登校時の見守りやあいさつ運動をはじめ、昔遊びや読み聞かせ、七輪体験、芝生や田んぼの世話などでも子どもたちの教育を支えていただき、さらに、子どもたちが楽しめるよう企画した水遊びイベントや漢字検定などの行事を通して、PTAの方々からも子どもたちの成長を数多く支えていただいています。

このように、地域の「ひと」「もの」「こと」に接し、そこにある「こころ」を学ぶことで、子どもたちは中野のよさに気づき、地域を誇りに思う心が育つと考えます。
校長 牧野 美奈子

● 「運営に関する計画」の概要

【安心・安全な教育の推進】

小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」に回答する児童の割合を85%以上にする。

【基本的な方向1 安全・安心な教育の推進】

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

授業の中で、必ずペアトークや小グループでの話し合いの場を設定し、自分の考えをまとめて書いたり、発表ボードを使って発表したりして学びを深めよう。

【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】

【学びを支える教育環境の充実】

令和6年度小学校学力経年調査・校内調査のアンケートで「読書は好きですか」の項目について肯定的に回答する児童の割合を77%以上にする。

【基本的な方向6 教育DXの推進】

● 学力の状況と学力向上に向けた取組

令和5年度「全国学力・学習状況調査」結果

○平均正答率(%)

国語	算数
69	69

○結果の概要

国語科においては、平均正答率が大阪市平均・全国平均より約2ポイント上回る結果になった。情報の扱い方に関する事項は、全国平均を1ポイント下回ったが、他の領域は、すべて大阪市・全国平均を上回り、話す・聞くことは、大阪市平均・全国平均より約5ポイントと大きく上回った。

算数科においては、平均正答率が、大阪市平均・全国平均より約7ポイント上回る結果になった。どの領域も、大阪市・全国平均を上回り、図形領域は約16ポイントと大きく上回った。

取組の成果と課題、アクションプラン

我が国の言語や文化に関する事項や言葉の特徴や使い方に関する事項の領域は、全般によくできていた。また、本校の課題であった書くことの領域は、いろいろな学習活動において振り返りを記述したり、自主学習を進めてきたりした成果が出たのではないかと考える。話すこと・聞くことでは、必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分の聞きたいことの中心を捉えることができていなかったため、話し合う場面でもこれからも必要なのが何か考えて話し合えるように指導を続けていく。

【算数】

算数科では、各学年系統立てたノートの書き方と5段階の指導をどの学年級も継続して行ってきたことや、学習度別少人数の指導を積極的に取り入れ、放課後の補習をしたことで、数と計算や変化と関係・データの活用ではその成果が見られる。図形領域でも、昨年度プログラミング学習を取り入れたり、小グループでの話し合いを授業の中で取り入れたりしたので、成果が大きく表れた。

● 体力の状況と体力向上に向けた取組

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果

○種目別平均値

	握力	上 起 こ し	体 長 体 前 屈	反 復 横 跳 び	20m シャトルラン	50m走	立 幅 跳 び	ち び 投 げ	ソフトボール 投 げ	体 力 合 計 点
男子	15.76	18.18	32.62	42.21	52.94	9.78	152.48	23.62	54.53	
女子	17.43	18.43	37.91	37.91	44.77	9.49	139.14	13.29	56.34	

○結果の概要

「運動やスポーツをすることが好き」と答えた児童は、男子は74.3%で全国平均を2ポイント・大阪市平均を1ポイント上回った。女子は57.1%で全国平均より約3ポイント上回った。体力合計点は、全国平均より男女とも2ポイント上回り、大阪市平均より男女とも約4ポイント上回った。男子は、反復横跳びと20mシャトルランと立ち幅跳び、ソフトボール投げが全国平均を上回り、女子は、長座体前屈と立ち幅跳びが全国平均を下回った。1週間に運動を60分未満しかない児童は、男女とも約12%であった。女子は全国・大阪市平均より少ないが、男子は、全国平均より約3ポイント、大阪市平均より約1ポイント多かった。

取組の成果と課題、アクションプラン

児童が意欲的に学習に取り組めるように、昨年に引き続き、体力向上の取り組みを進めた。体力向上週間や大縄週間、ランニングウィークスを行った。運動場に3重のトラックを置いて学年別に毎日走れるように工夫した。また、それぞれの取り組みの時には、頑張りカードを使用して、低中学年は進んで取り組む姿が見られた。ランニングフェスティバルでは、学年に応じての距離を設定して、大川沿いの公園を使用して長距離走に取り組んだ。

また、体育の時間の始めにラダーや中野っ子体操を取り入れ、運動量を増やすようにした。運動場のバスケットコートでは、休み時間だけでなく放課後も多くの児童が自由に運動に親しんでいる。授業の中でタブレット端末等を活用して自分の動きを確認する機会や小グループや全体での話し合いを生かして友だち同士学び合えるような場を今まで以上に増やした。その結果、ボールを使ったゲームやフラッグ鬼ごっこなど運動が苦手だと感じている児童も友だちの励ましによって積極的に動けるようになった。また、中野っ子体操を年間通して全学級継続して行い、サーキットトレーニングなども継続して、今後もどの子も運動に興味を持ち、日常的に体力向上に取り組もうとする児童を育てていく。小体連のバスケットボール、サッカー、ソフトボールに加盟し運動に親しむ機会をもち、参加する児童も増えてきている。

体育科では、グループでの学習を多くし、集散やコートの移動などをスムーズにできるよう視覚化するなどして運動している時間を25分以上にするように授業改善を進めていく。

● 土曜授業等の内容

※状況により日程変更や中止する場合があります

6月1日(土) 中野まつり、引き渡し訓練
9月29日(日) 運動会
11月16日(土) 学習発表会

【学力と体力の状況調査については16ページに全国・大阪市平均を掲載。ご参照ください。】



プール水泳！



学習園で大きなお芋がとれたよ！！



学習発表会

作品展



どきどき
わくわく



みんながつくる「なかのまつり」



とても仲よし たてわりグループ



入学おめでとう！



林間学習



運動会



田植え

中野の一年間



春の遠足（動物園）



防災学習



卒業を祝う会



ランニングフェスティバル

※背景は、中野小学校自慢の芝生です。